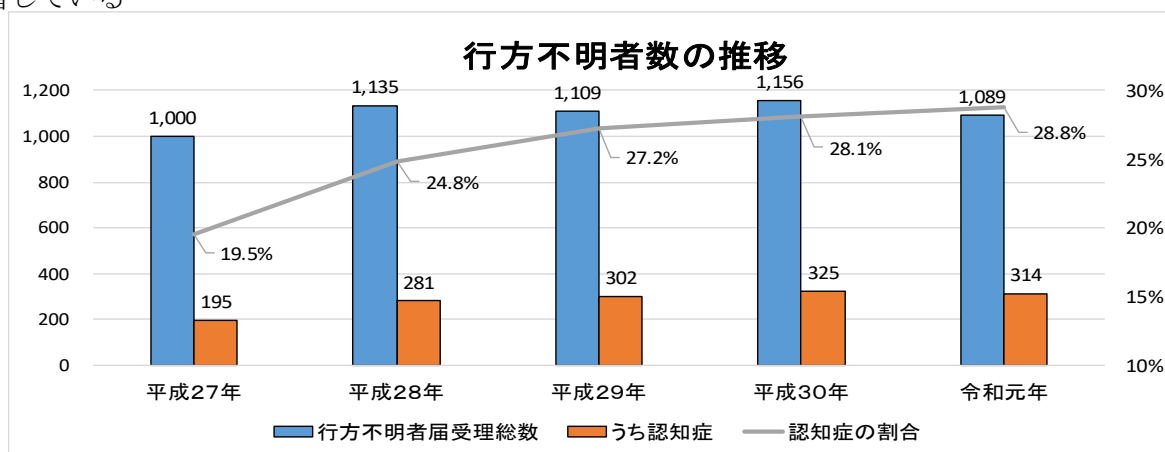


## 令和元年における行方不明者の状況について

### 1 行方不明者の状況

- 令和元年中に警察に行方不明者届が出された人の数は1,089人で、前年に比べて67人減少
- 男女別では、男性が682人で全体の62.6%、女性が407人で全体の37.4%
- 認知症に係る行方不明者は314人で、前年に比べ11人減少しているが、その割合は微増している



#### ○ 年齢層別

年齢別	令和元年	
	件数	構成比
9歳以下	24	2.2%
10歳代	198	18.2%
20歳代	171	15.7%
30歳代	110	10.1%
40歳代	85	7.8%
50歳代	62	5.7%
60歳代	71	6.5%
70歳代	161	14.8%
80歳以上	207	19.0%
合計	1,089	100%

#### ○ 原因・動機別

原因・動機別	令和元年	
	件数	構成比
疾病関係	427	39.2%
うち認知症	314	28.8%
家庭関係	223	20.5%
事業・職業関係	58	5.3%
学業関係	29	2.7%
異性関係	13	1.2%
犯罪関係	3	0.3%
その他	241	22.1%
不詳	95	8.7%
合計	1,089	100%

### 2 行方不明者の所在確認の状況

- 令和元年中に所在が確認された行方不明者は1,084人で、うち認知症に係る行方不明者は311人
- 認知症に係る行方不明者は、受理当日に78.8%、受理から1週間以内には98.4%が所在確認され、所在確認総数と比較して早期に所在確認されている

令和元年	合計	行方不明者届受理から所在確認等までの期間								
		受理当日	2日~7日	8日~14日	15日~1か月	1か月~3か月	3か月~6か月	6か月~1年	1年~2年	2年~
所在確認総数	1,084	583	318	32	29	19	14	13	18	58
うち認知症	311	245	61	3		2				